

2022年1月16日 聖日礼拝

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時からは録画を視聴できます。

後 報告 奏 感謝祈祷	祝 禱	頌 栄	献 金	会 衆 賛 美	説 教	聖 書 朗 読	使 徒 信 条	礼 拝 祈 禱	交 読	主 の 祈 り	会 衆 賛 美	会 衆 賛 美	招 詞	前 奏	1月16日 聖日礼拝
		聖歌376		聖歌150 (1, 2節)	見えているのかいないのか 20章17〜34節 荻野泰弘牧師	マタイの福音書			詩篇139篇1〜6節 23〜24節		イエスの血潮で(1回)	聖歌498(1, 2節)	ホセア書10章12節		

■聖歌498「ほむべきかな」(1, 2節)

①ほむべきかな 罪人なる わがため 主は みうせたり

※喜びたたえよ 主のみ名を みさかえ ときわに つきせざれ

②ほむべきかな 血は罪より われをきよめ 守るなり

■イエスの血潮で (★→※→★の順序で歌う)

★イエスの血潮で 救われ 癒(いや)され 天の御国へと 導かれる
イエスの血潮で 赦され 満たされ 尊い その血潮で

※天の父と こひつじイエス ひざまずき歌う 聖なる御名
全地は歌う あがないの歌 栄光は主にあれ

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあげさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを ころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

■交読 詩篇 139 篇 1～6 節, 23～24 節

- 1 主よ あなたは私を探り 知っておられます。
 - 2 あなたは 私の座るのも立つのも知っておられ
遠くから私の思いを読み取られます。
 - 3 あなたは私が歩くのも伏すのも見守り
私の道のすべてを知り抜いておられます。
 - 4 ことばが私の舌にのぼる前に なんと主よ
あなたはそのすべてを知っておられます。
 - 5 あなたは前からうしろから私を取り囲み
御手を私の上に置かれました。
 - 6 そのような知識は私にとって
あまりにも不思議
あまりにも高くて 及びもつきません。
-
- 23 神よ 私を探り 私の心を知ってください。
私を調べ 私の思い煩いを知ってください。
 - 24 私のうちに 傷のついた道があるかないかを見て
私をとこしえの道に導いてください。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

■聖書朗読 マタイの福音書 20章 17～34 節

- 17 さて、イエスはエルサレムに上る途中、十二弟子だけを呼んで、道々彼らに話された。
- 18 「ご覧なさい。わたしたちはエルサレムに上って行きます。人の子は祭司長たちや律法学者たちに引き渡されます。彼らは人の子を死刑に定め、

- 19 異邦人に引き渡します。嘲り、むちで打ち、十字架につけるためです。しかし、人の子は三日目によみがえります。」
- 20 そのとき、ゼベダイの息子たちの母が、息子たちと一緒にイエスのところに来てひれ伏し、何かを願おうとした。
- 21 イエスが彼女に「何を願うのですか」と言われると、彼女は言った。「私のこの二人の息子があなたの御国で、一人はあなたの右に、一人は左に座れるように、おことばを下さい。」
- 22 イエスは答えられた。「あなたがたは自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲もうとしている杯を飲むことができますか。」彼らは「できます」と言った。
- 23 イエスは言われた。「あなたがたはわたしの杯を飲むことになります。しかし、わたしの右と左に座ることは、わたしが許すことではありません。わたしの父によって備えられた人たちに与えられるのです。」
- 24 ほかの十人はこれを聞いて、この二人の兄弟に腹を立てた。
- 25 そこで、イエスは彼らを呼び寄せて言われた。「あなたがたも知っているとおり、異邦人の支配者たちは人々に対して横柄にふるまい、偉い人たちは人々の上に権力をふるっています。
- 26 あなたがたの間では、そうであってはなりません。あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、皆に仕える者になりなさい。
- 27 あなたがたの間で先頭に立ちたいと思う者は、皆のしもべになりなさい。
- 28 人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また多くの人のための贖いの代価として、自分のいのちを与えるために来たのと、同じようにしなさい。」
- 29 さて、一行がエリコを出て行くと、大勢の群衆がイエスについて行った。
- 30 すると見よ。道端に座っていた目の見えない二人の人が、イエスが通られると聞いて、「主よ、ダビデの子よ。私たちをあわれんでください」と叫んだ。
- 31 群衆は彼らを黙らせようとたしなめたが、彼らはますます、「主よ、ダビデの子よ。私たちをあわれんでください」と叫んだ。
- 32 イエスは立ち止まり、彼らを呼んで言われた。「わたしに何をしてほしいのですか。」
- 33 彼らは言った。「主よ、目を開けていただきたいのです。」
- 34 イエスは深くあわれんで、彼らの目に触れられた。すると、すぐに彼らは見えるようになり、イエスについて行った。」

■聖歌150「わが目を開きて」

- ①わが目を開きて さやに見せたまえ
今まで知らざりし みふみのまことを

※われ今しづかに わが主を待つなり 主よ与えたまえ さとりを

- ②にぶき耳なれど 声をかけたまえ
ただ主の みことばに 従いまつらなん

■頌栄 聖歌376「父 御子 御霊の」

父 御子 みたまの おおみかみに とこしえかわらず
御栄えあれ 御栄えあれ アーメン

【自宅での礼拝の手引き】

- ・招詞 招詞を読みます
- ・賛美 歌います
- ・主の祈り 主の祈りを祈ります
- ・交読 交読箇所を読みます
- ・礼拝祈祷 次の言葉を祈りましょう
「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心を一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン」
- ・使徒信条 使徒信条を告白します
- ・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます
- ・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう
- ・賛美 歌います
- ・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげながら歩めるように主の助けを祈りましょう。
- ・頌栄 頌栄をささげます
- ・祝祷 心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう
「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上に とこしえにありますように アーメン」